



# 華となれ!

宮城県仙台二華中学校  
 学校だより 第6号  
 【発行日】 令和2年10月27日  
 【連絡先】 022-296-8101  
 【文責】 副校長 加茂 博行

【校訓】 『進取創造』『至誠貢献』

【教育方針】 豊かな心と高い知性を持ち、進取の気風と創造性にあふれ、社会のリーダーとして、わが国や世界の発展に貢献できる人間を育成する。

※題字「華となれ!」には、社会に貢献できる真のリーダー（「華」＝社会の中心）となってほしいという願いを込めています。

## 初めての大会 市新人戦開催

10月10日(土)・11日(日)に一部の種目を除き、仙台市中学校新人大会が開催されました。6月の中総体が新型コロナウイルスの影響で中止になったので、中体連主催の大会としては、今年度初めての開催となります。

生徒一人一人、体温チェック表を提出するなど、様々な感染予防対策が取られての大会となりました。

どの学校も練習時間が限られた中での大会でしたが、大会の熱気は例年と変わらず、各会場で熱い戦いが繰り広げられました。

本校の活躍もすばらしいものでした。特に、団体・個人とも優勝した男子卓球は、団体戦で全ての選手が全勝で優勝を収めるという完全勝利を成し遂げました。サーブで相手を崩してスマッシュで決めるという戦い方や、粘り強くラリーを続けて相手のミスを誘う戦い方など、相手によって戦術を変えて着実に勝利を収める姿に感心するばかりでした。

卓球男子の他にも、剣道男女、ソフトテニス女子、バドミントン男女が県大会を決めています。県大会での活躍を期待しています。



バドミントン開会式の様子。感染予防のため、前後左右の席を空けるようにしています。



卓球部男子は個人・団体とも優勝を収めました。

## 市新人戦主な結果 (★は県大会出場)

陸上部 (陸上は市の大会とは別に県大会が開催されました。)

男子			
110mハードル	第4位	Fさん	
砲丸投げ	第2位	Mさん	
四種競技	第1位	Sさん	
女子			
走り高跳び	第2位	Yさん	
2年100m	第3位	Kさん	
100mハードル	第2位	Gさん	
4×100mリレー	第5位		

サッカー部

対六郷中 1-5 敗退

バレーボール部

第3位

新体操部

1年個人リボン	第10位	Oさん
2年個人クラブ	第7位	Mさん
ボール	第4位	Yさん
	第6位	Yさん
リボン	第8位	Kさん

## 剣道部

男子

団体 第2位★

2年個人 第2位 Mさん★

女子

団体 第2位★

1年個人 第1位 Wさん★

2年個人 第3位 Sさん

## 卓球部

男子

団体 第1位★

2年個人 第1位 Kさん★

第3位 Sさん, Oさん

女子

団体 第2位

## ソフトテニス部

男子個人 惜敗

女子個人 第2位 K・Sペア★

第3位 T・Mペア

## バドミントン部

男子

団体 第2位★

個人ダブルス 第3位 I・Iペア★

女子

団体 惜敗

個人シングルス 第3位 Uさん★

## バスケットボール部

対 東華中 41-45 延長戦の末敗退

## 泉ヶ岳の秋を探して

### 1 学年秋の巡検を実施

10月16日(金)に、オーエンス泉ヶ岳自然ふれあい館周辺と、泉区の焼河原周辺で今年2度目となる1学年SR巡検が行われました。1週間前に出された天気予報では「曇り」か「雨」となっていて、天気が心配されていましたが、当日は凜とした秋空が冴え渡る最高の天気となりました。

午前中は春の巡検で選んだ「我々の木」の観察を行い、午後はいよいよ化石の採集です。この活動は生徒がとても楽しみにしている活動で、「これがしくて二華に来ました」と話す生徒もいるほどです。

化石が採れる焼河原には、長靴で何度か川を渡らなければ到着することができません。生徒たちは慣れない長靴で四苦八苦しながら、焼河原を目指しました。やっとの思いで焼河原に到着すると、周りにはタカハシホタテやセンダイヌノメハマグリの「化石のじゅうたん」が広がっています。生徒たちは夢中になって化石の採集をしました。採った化石は、これから理科の地学分野で釘やブラシを使ってクリーニングを行い、じっくりと観察していきます。



生徒が楽しみにしている化石採集

## 歴史ある生徒会行事をリモートで

### 朝の集いをリモートで実施

10月21日(水)に「朝の集い」が行われました。この行事は朝の集い委員が企画し、毎年2回行っているものです。春の集いは残念ながら中止となりましたが、今回は朝の集い委員がリモートで行うことを提案してくれました。

朝の集いの前身となる「全校体操」は、なんと昭和24年から行われ、生徒たちの意見をくみながら時代とともに変遷し、第1回の朝の集いが行われたのは、昭和49年のことです。当時は校庭で行われ、「朝の集いの日は晴れる」といわれて、晴天になることが多かったといえます。

今回の内容は、二華中一のものを探す「一番を探せ」と、先生方にまつわるクイズ「先生クイズ」でした。各教室にリモートで届けられた映像を見て、教室には朝から歓声があがっていました。コロナウイルスの影響で数々の行事が中止に追い込まれる中、実施するためにいろいろ考えてくれた生徒たちの姿に感心しました。



朝の集いがリモートで行われたと先輩方が知ったら驚かれるかも知れません。